## コーディング規則

デザインパターンは GoF のやつを参考にして作ってね →簡単に説明してくれてるサイト

http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/COLUMN/20051123/225074/

動作は関数合成で作成する(また、できるように作成する)

命名規則

クラス名は大文字から、アンダーバーはつけない

(例:TitleScene)

メンバ変数名は小文字から、アンダーバーはつけない

(例:colorData)

関数名は小文字から、アンダーバーはつけない

(例:touchEvent)

m\_とかみたいに余計なものは絶対につけない ゲッターやセッターの名前は get、set から始める

bool flag みたいに、なんの意味があるものなのかわからないやつは作らない。 (最悪でも、updateFlag みたいに、何の為なのかわかるようにする)

ファイルを作成したら、一番上に誰がいつ作ったかをコメントで書く (.cpp や.h)

→これコピペして書き換えればいい

/\*======\*/

//作成者:鷲津

//作成日:2014/07/10

/\*=======\*/

ファイルを編集したら、上の方に誰が何のために編集したかをコメントで書く ↓これコピペして書き換えればいい

/\*>>>>>/\*/

//編集者:鷲津

//編集日:2014/07/10

//編集内容:壁にめり込むバグを修正するため

/\*>>>>>\*/

また、これらはクラスを作成した場合には、全て.h 内に書くこととする

```
TitleScene.h
/*======*/
//作成者:鷲津
//作成日:2014/07/10
/*=======*/
/*>>>>>*/
//編集者:鷲津
//編集日:2014/07/10
//編集内容:壁にめり込むバグを修正するため
/*>>>>>*/
/*>>>>>*/
//編集者:鷲津
//編集日:2014/07/11
//編集内容:描画関係の修正
/*>>>>>*/
#pragma once
#include "Scene.h"
class TitleScene: public Scene{
private:
protected:
public:
      TitleScene ();
      virtual ~ TitleScene ();
      void initialize();
      void update();
      void render();
      void finalize();
};
```

```
TitleScene.cpp
#include "TitleScene.h"
TitleScene:: TitleScene ()
:Scene(){
l|コンストラクタ
TitleScene ::~ TitleScene (){
IIデストラクタ
void Logo∷initialize(){
//初期化処理
void Logo::update(){
//更新処理
void Logo∷render(){
//描画処理
void Logo::finalize(){
//終了処理
```